

ウィルスバスター ビジネスセキュリティ Ver10 (クライアントの除外設定)

注意

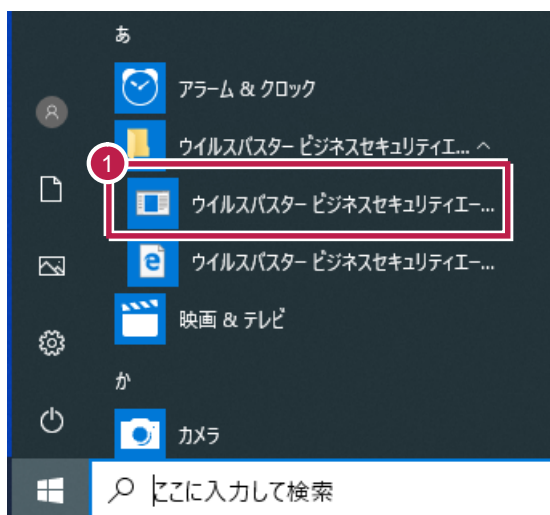
初期設定の状態では、クライアントでの除外設定はできません。

システム管理者の方に、サーバーでの除外設定を依頼してください。設定方法は、ビジネスセキュリティ (サーバー) の手順書を参照してください。

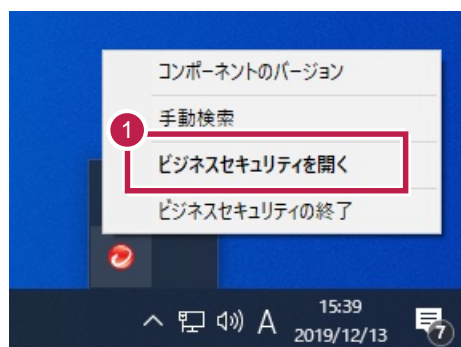
システム管理者の方が、クライアントでの除外設定を許可されている場合に、この手順書に従って設定してください。
クライアントで許可されているか、確認が可能です。

- 1 Windowsスタートメニューから [ウィルスバスター ビジネスセキュリティ エージェント] をクリックします。
または、タスクトレイのアイコンを右クリックして、[ビジネスセキュリティを開く] をクリックします。

【スタートメニュー】



【タスクトレイ】

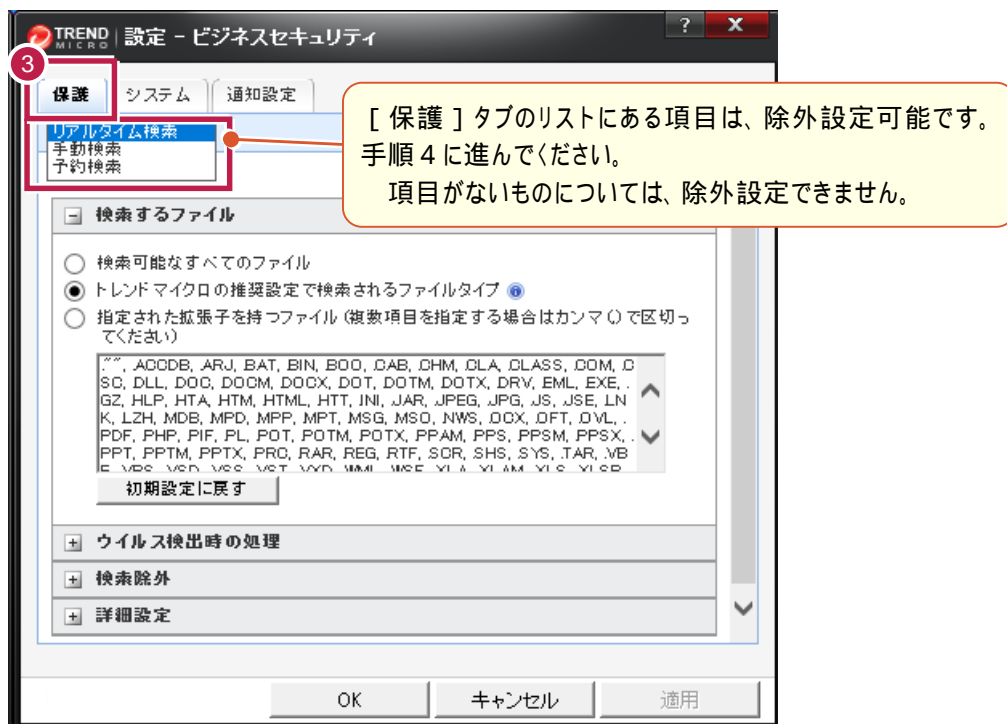


- 2 まずは、クライアントで除外設定が可能か確認します。
[設定] をクリックします。

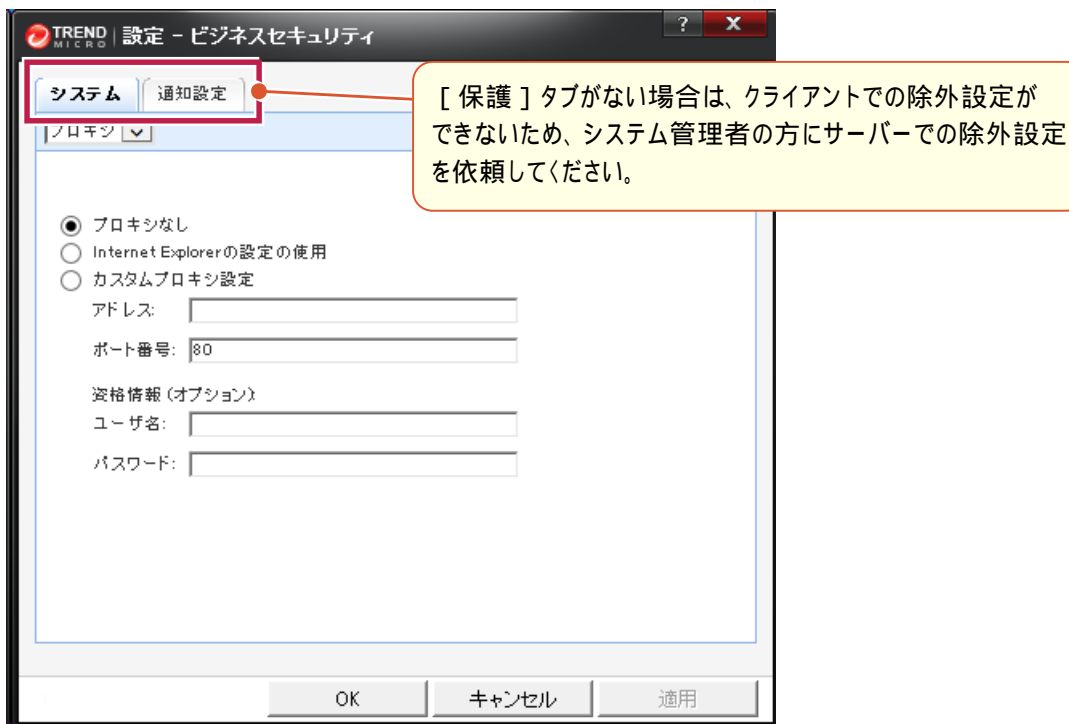


3 表示画面に [保護] タブがあるか確認してください。

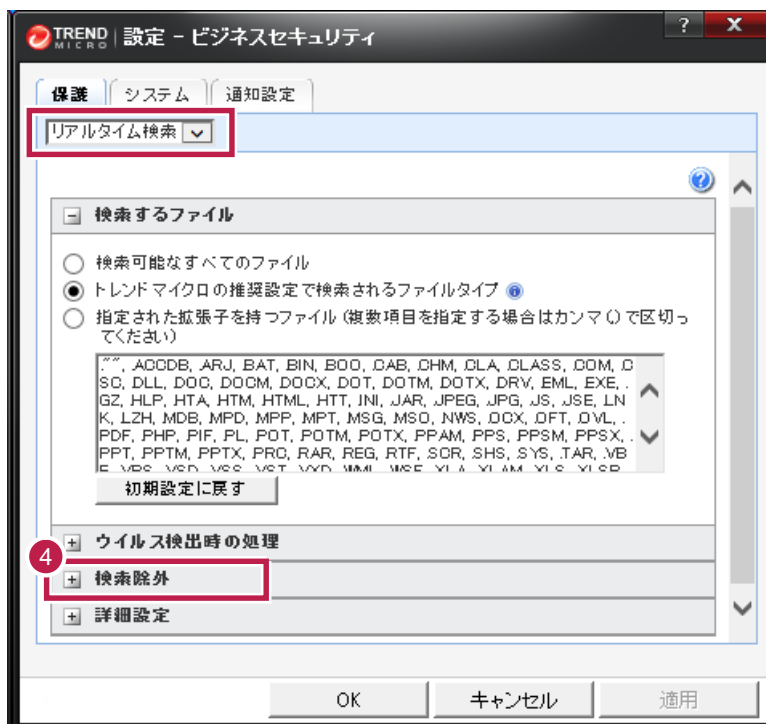
【保護タブがある場合】



【保護タブがない場合】



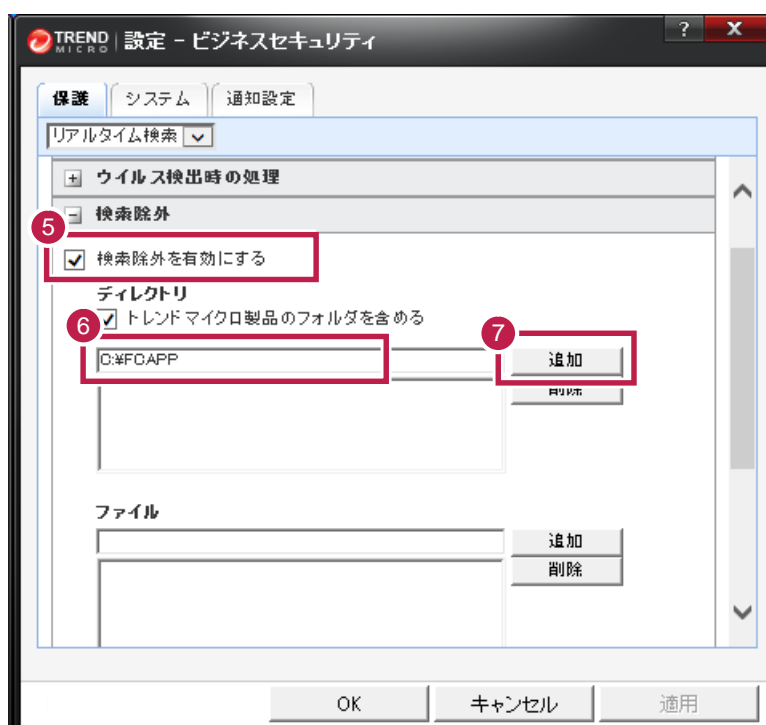
- 4 [リアルタイム検索]であることを確認して、[検索除外]をクリックします。



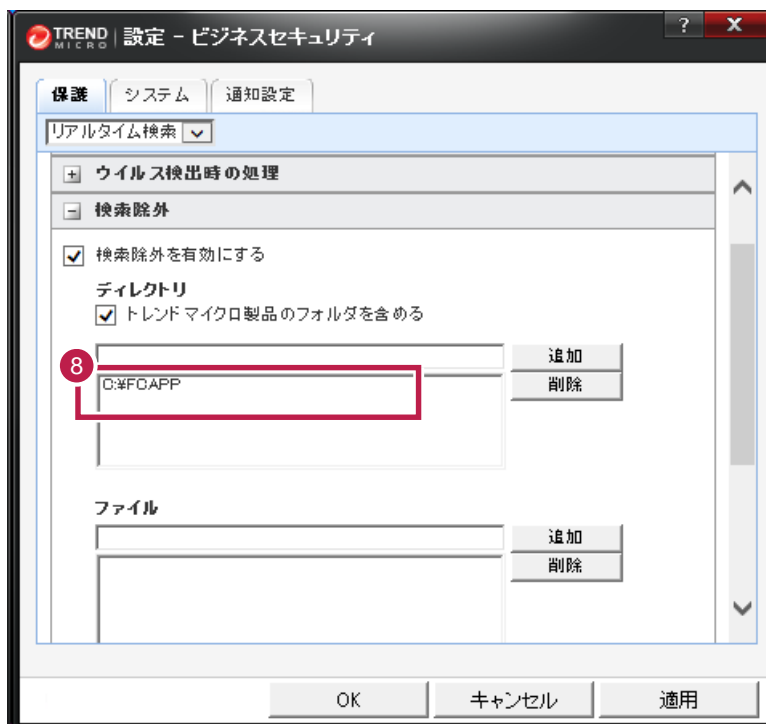
- 5 [検索除外を有効にする]がONであることを確認します。

- 6 弊社製品がインストールされているフォルダーパス「C:\¥FCAPP」を入力します。
(Cは弊社製品のインストールドライブです。お客様の環境に合わせて読み替えてください。)
参照ツリーなどは表示されないの、手入力する必要があります。
指定したフォルダーのサブフォルダーも除外対象となります。

- 7 [追加] ボタンをクリックします。

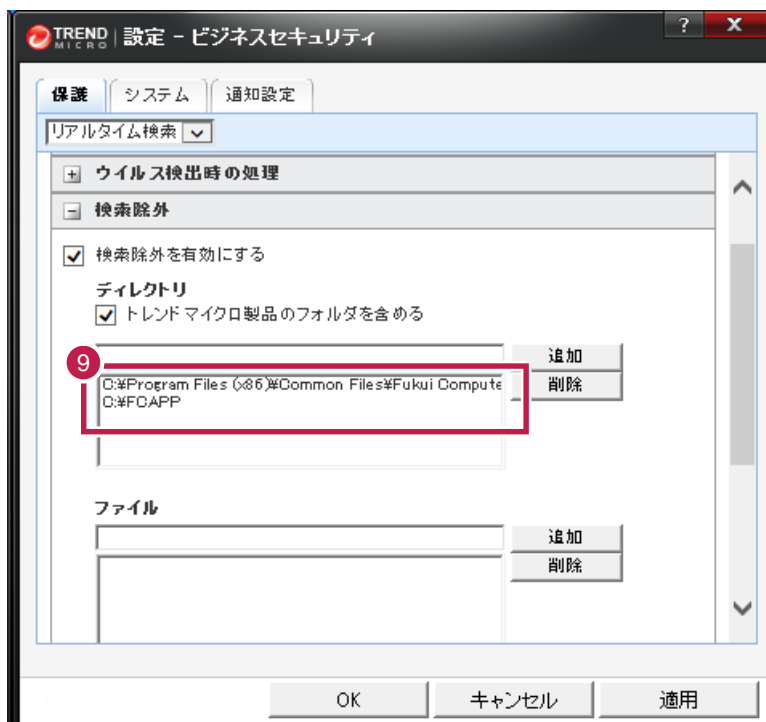


- 8 下部のリストに、フォルダーパスが追加されたことを確認します。

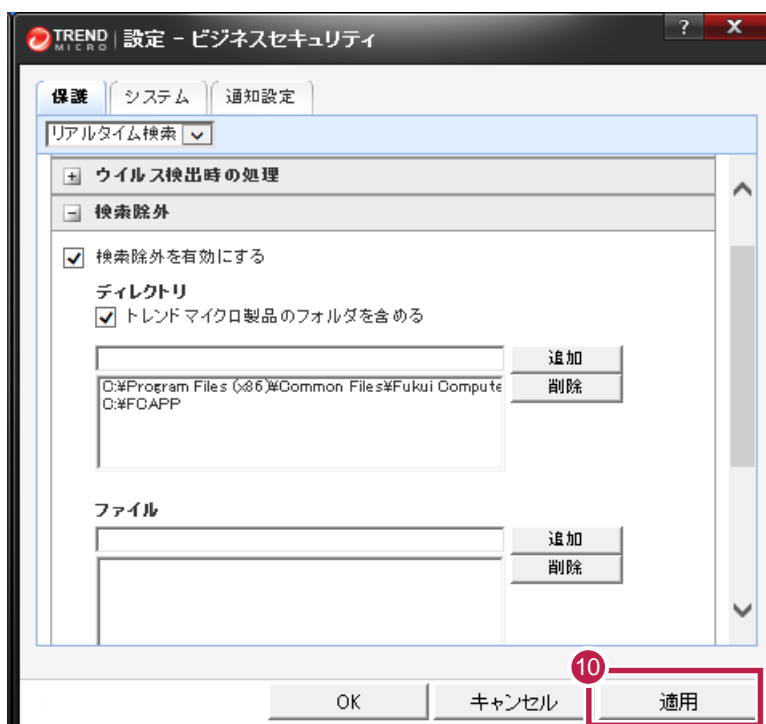


- 9 以下のフォルダーが存在する場合は、同様な手順で、それぞれリストに追加してください。
存在しない場合は追加不要です。

- ・32 ビットOS の場合「C:\%Program Files %Common Files%Fukui Computer Shared」
- ・64 ビットOS の場合「C:\%Program Files (x86)%Common Files%Fukui Computer Shared」



- 10 追加が終わったら、[適用] をクリックします。



- 11 [手動検索] [予約検索] にも、それぞれ除外設定があります。
リストを切り替えて、同様な手順で除外設定してください。

- 12 すべて完了したら、[OK] をクリックします。
以上で、終了です。

